



我慢から忍耐へ (マシュマロテストから)

外国で少し昔に、マシュマロを使った実験が行われました。小学校入学前の小さな子どもたちの前にマシュマロを置いて次のように言います。「すぐに食べてもいいですよ。でも、私がもどってくるまで我慢できたら、マシュマロをもう1個あげます。」そして、部屋を出て行きます。さらに、この実験には続きがあって、すぐにマシュマロを食べた子と我慢した子が、将来どのような生活を送っているかを追跡調査しています。その結果、我慢した子の方が、年収などの生活水準が高いことがわかったということです。つまり、我慢することは将来にわたって役に立つということです。

ただ、ここでいう「我慢」とは、正確には「忍耐」のことです。「我慢」の意味は「とにかく、その場を耐えること」で、ストレスが残りやすくなります。しかし、「忍耐」の意味は「目的や大義をもって、つらいことをポジティブ思考で継続すること」で、上記の実験の場合、我慢すればマシュマロが2個になることを目的に、比較的楽な気持ちで待つことができたのではないのでしょうか。

学校生活でも我慢を必要とすることがいっぱいあります。「順番を守ること」「廊下を走らないこと」「間違えたり、いやなことがあっても、腹を立てないこと」…。もちろん家庭でもあるでしょう。そんな時に、少し先のことを考え、今は「我慢」だけど、それが「忍耐」にかわっていけるように、忍耐力を高めていけるように、指導・支援をしていきたいと思えます。



心に残る令和運動会

6月2日、曇り空ではありましたが、熱くない良いコンディションの中、個人走、リレー、団体競技、そして団体演技に、子どもたちの精一杯がんばる姿を見ることができました。記憶に残るすばらしい「運動会」でした。今後も、何事に対しても一生懸命に取り組むこと、そして仲間と力を合わせていくことを期待しています。保護者・地域の皆様、あたたかいご声援ありがとうございました。



クラブ活動始まりました

運動会後の6月4日からクラブが始まりました。また、11日には、クラブ活動を支援してくれている地域のボランティアの方との対面式を行いました。今年度もよろしくお願ひいたします。



校外学習を実施しました

1・2年生は海遊館でエイやサメをさわるとの体験もしました。3・4年生は午前中はそれぞれ遊学館とクリーンセンター、午後からは大阪ガス科学館に行きました。

5・6年生は奈良県の動物園と東大寺大仏殿に行きました。良い天気にも恵まれて、弁当もおいしかったですね。



田植えに挑戦!

6月20日(木)、5年生の子どもたちは、かつらぎ農園で田植えをしました。たくさんの地域ボランティアの方々がやさしく丁寧に指導してくださり、子どもたちは慣れない手つきでしたが、真剣に取り組み、無事終わることができました。子どもたちと一緒に生育を見守り、秋にはたくさんの実りを楽しみに待ちたいと思います。今後とも、ご指導、ご協力よろしくお願ひいたします。



《終業式・始業式が早まります》

今までもお知らせしてきましたが、市内の全小学校にエアコンを設置するため、1学期終業式が7月12日(金)になります。また、2学期始業式が8月26日(月)になりますのでご協力よろしくお願ひいたします。

《いじめ・セクハラ等の相談窓口》

学校では、いじめやセクシャルハラスメント等の防止、及び対応のために相談窓口を設けています。状況確認については複数の教職員で対応し、事象の客観的把握に努めるとともに、相談に関する守秘義務は厳守されます。

ご相談のある方は、担任・養護教諭、または管理職までお知らせください。また学校外にも相談機関があり、大阪府教育委員会

児童から相談「すこやかホットライン」 06-6607-7361
保護者の相談「さわやかホットライン」 06-6607-7362
貝塚市の教育相談 433-7110 0120-222-674 です。
また、スクールカウンセラーの相談もあります。

葛城小学校のホームページに、学校の様子などをアップして随時更新しています。ぜひ、ご覧下さい。

